

# 令和2年度事業報告書

## I 総括的概要

### 総括的概要

当地域における令和2年度の経済状況は、村上市景況調査の全業種での業況判断DⅠからみると、2017年4-6期から2019年10-12期までは△8.6から△25.2の間で推移していたものが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で2020年1-3期では△46.1と急降下し、当年度は4-6期△57.0、7-9期△45.0、10-12期△40.3、1-3期△45.7と推移し、年度を通し厳しい状況が続き、事態の収束がないまま年度末を迎えようとしたところで、ワクチン接種の見通しが聞こえはじめ、今後に期待を持ちながら年度を終えました。

長年、要望活動を続けている日本海東北自動車道建設促進については、新潟・山形県境区間が国道7号朝日温海道路としてトンネル工事や改良工事が本格的に進められ、昨年9月には1号トンネルが貫通するなど事業の進捗を実感し、全線開通に向けて大きく前進しています。総事業費は山形県側を含め約1900億円が見込まれ、金額ベースでは約30%の進捗となっています。

雇用情勢について、村上公共職業安定所管内の令和2年度のパートを含む全数の有効求人倍率は0.97倍で前年度(1.30倍)と比較し大きく低下、これは求職数が+11%、求人数が△17%と大きく変動したことによります。令和3年3月の常用求人・求職バランスが一般事務員、機械組立・整備・修理の職業で求職数が求人数の2倍超と過大に、建築・土木・情報処理技術者、金属の材料製造・加工・溶接・溶断の職業、医師等を除く保健医療、建設及び土木・舗装作業員の職業で求人数が求職数の4倍超と過大になり、多くの職種でミスマッチが生じています。

### 村上商工会議所・中小企業相談所の事業について

村上商工会議所の会員数は、廃業や事業縮小、諸事情による退会が32事業所ありましたが、会員拡大に努め33事業所に入会いただき、年度末で902会員となりました。

要望活動としては、①地域インフラの一層の整備と利活用、町歩き観光客向けの公共トイレの整備、城門や濠、土塁、柵形跡の表示板と九品仏の保存整備、人口減少対策、悪臭施設の改善、再生可能エネルギーへの積極的取り組み、村上駅周辺のまちづくりと村上総合病院の跡地利用、廃校等施設の利活用について村上市長はじめ関係先に、②新潟県商工会議所連合会を通じて県知事に日沿道の早期整備を、③同連合会と新潟県ともに自由民主党、財務省・国土交通省へ道路整備関係予算確保と整備促進、④日本商工会議所、近隣商工会議所とともに中小企業・小規模事業対策関連予算の確保、事業承継などの税制改正や多くの事項を衆議院議員や政府、関係省庁に対して要望しました。

新型コロナウイルス感染症拡大対策として、いち早く4月に「がんばる村上プロジェクト」として三密対策を施した62の販売やサービスを紹介し、「村上市元気づくり商品券事業」では第一弾で100%上乘せの飲食券、第二弾・第三弾で60%上乘せの商品券を発行し消費喚起につながりました。また、国、県、市から「持続化給付金」をはじめ多彩な支援制度が発表され、事業者が申請する際の相談や申請支援を658件行いました。

一方で、当商工会議所が主催する地域経済活性化懇談会、会員拡大会員親善ゴルフ大会、新年会員大会、観光地クリーンアップ作戦、越後村上パル街及び関係団体と共同して開催する新潟県村上フェア、T-1グランプリなどは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

地域振興や観光振興事業では、小売・サービス業の来店機会を促す「クーポンマガジン★むらかみ」を8回新聞折込として発行、「新潟県村上市街地の道路案内図」の新聞折込として発行、「招福鮭恵比寿のぼり旗」の掲揚、「鮭のぼり」の掲揚、「村上茶四百年のぼり」の掲揚などを実施しました。

セミナーでは、「経営力強化・V字回復戦略作成セミナー」、「成果を出すための即効販売術セミナー」、「経営計画作成支援セミナー」、「創業塾(第9期・全6回)」、「新入社員セミナー」などを行い、個別の相談会として、経営計画作成支援、弁護士の法律相談、弁理士や発明協会による特許や商標登録、税理士や経営指導員などによる税務確定申告相談、社会保険労務士による働き方改革個別相談を開催しました。

そのほか、「むらかみ『食のみらい』創造協議会」、「村上市観光協会ホームページ編集」などを共同で行いました。

調査広報活動として、村上市景況調査を四半期ごとに実施し、会員情報として会員の皆様に報告しています。また、ホームページによる情報提供、むらかみ商工会議所ニュースの村上地区全戸配布は定着し好評をいただいています。

村上市観光協会をはじめとして、岩船郡村上市雇用対策協議会、税務団体等の事業に参画、役職員が村上市をはじめ各種団体の委員として参画しました。会員の福祉向上を図るため、提携している「にいがた県共済」「アクサ生命保険」の福利厚生商品の提供や、会員の健康診断を4回実施し224事業所771名が受診、さらに、職場として健康経営優良法人2021(中小規模法人部門)の認定に向けて取り組み、認定されました。また、永年勤続従業員表彰では村上木彫堆朱を記念品として36事業所119名に贈呈しました。

青年部は、年度末会員数86名。「いいねっか村上2020」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しましたが、11月22日に「星に願いを～みんなの想いをランタンにのせて～」を花火の打ち上げとあわせて行いました。

中小企業相談所では、経営指導員や記帳専任職員などを配置するとともに、小規模企業振興委員を通じた会員企業の相談事業に努め、主な実績としては経営指導員による巡回・窓口相談がコロナ禍で大幅に増加し2,084件(前年度1,342件)。当商工会議所が推薦する無担保無保証人融資の小規模事業者経営改善貸付をはじめとする国、県、市の金融貸付制度では39件、約3億16百万円の斡旋を行いました。また、個人の所得税申告と消費税申告は271件の決算代行を含め485件、労働保険は279件を受託、中小企業者の事務軽減に努めました。さらに、国認定の「経営発達支援計画推進事業」として、創業塾を開催、小規模事業者持続化補助金、起業チャレンジ奨励事業助成金の申請支援、事業計画や経営改善計画等の策定支援、経営分析などを実施しました。

## 令和2年度の収支決算について

令和2年度の収支決算については、一般会計88百万円、中小企業相談所特別会計47百万円、労働保険会計35百万円、特定退職金共済事業特別会計94百万円、4つの積立金会計残高が23百万円として報告させていただきます。会員皆さま方のご理解とご支援に深く感謝を申し上げます。

令和3年5月

村 上 商 工 会 議 所  
会 頭 川 崎 久